

定・通制秋季陸上競技大会結果報告

10月10日(日曜日)物産フードサイエンス1969知多スタジアムにて39回定通陸上競技大会が実施されました。

2年生 岩城由侑選手が砲丸投・円盤投に出場し記録は、

砲丸投(4kg) 7m23で1位優勝

円盤投(1kg) 18m99で2位

女子総合11点で城北つばさ夜間は5位の結果になりました。



岩城選手は、6月・8月・10月と陸上競技大会に参加しお疲れ様でした。今後の活躍を期待します。

文責：稲原良英

写真提供：河田教頭先生、水野先生

軟式野球部 秋季大会初戦を辛勝で決勝進出!

10月16日(土) 稲永公園野球場 【6回時間切れによるコールド】

学校名	1	2	3	4	5	6	計
城北つばさ(夜)	1	0	1	0	3	1	6
城北つばさ(昼)	0	0	1	0	3	1	5

令和3年度愛知県高等学校定時制通信制秋季体育大会の軟式野球競技が行われ、初戦で本校昼間部と対戦した。

初回、1死から2番吉井涼太が死球で出塁し、2つの盗塁を決めて1死3塁のチャンスを作ると、3番米山快が鮮やかにレフト前へはじき返し、幸先よく先制する。



3回にも死球と相手のバッテリーミスで1点を追加した打線は5回、先頭の吉井が敵失でこの日3度目の出塁を果たし、無死3塁のチャンスを作ると、3番米山がこの日2本目となる適時打を放ち、追加点を挙げる。さらに続く4番水谷太智が死球で出塁すると、この日が公式戦初出場の5番小川真司が右前適時打を放ち、貴重な追加点を挙げる。その後も6番杉本竜輝が死球で出塁し、無死満塁とチャンスを広げると、こちらがこの日が公式戦初出場の7番加藤勇翔が押し出しの四球を選び、相手を突き放す。

この日の先発吉井涼太は、コントロールに苦しみながらも、自慢の速球とスローボールの緩急を駆使して相手打線を翻弄し、4回までを味方のエラーによる1失点上々の立ち上がりを見せる。ところが5回、先頭に四球を許すと、適時打と味方のミスが続き、立て続けに3点を奪われ、1点差とされる。

突き放したい打線は6回、先頭の吉井が敵失でこの日4度目の出塁を果たし、盗塁と相手のバッテリーミスで3塁へ進む。その後2死を奪われるが、投球間に相手バッテリーの隙をついて本塁をおとしいれ、貴重な6点目を奪うことに成功する。



その裏、吉井が安打と3つの四死球で1点を奪われ、なおも2死満塁と一打サヨナラのピンチを招くが、最後はセンターフライを小松雷悟ががっちり掴み、1点差で辛くも勝利した。(文責：鈴木貴之)